

地方独立行政法人山口県産業技術センター 中期計画（第1期）素案

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>1 中期目標の期間</p> <p>平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間</p> <p>2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>(1) 県内企業が直面する課題への技術支援の強化</p> <p>技術相談の充実</p> <p>効果的・機動的な相談対応、フォローアップの実施</p> <p>遠隔地における対応の強化</p>	<p>1 中期計画の期間</p> <p>平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間</p> <p>2 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>(1) 県内企業が直面する課題への技術支援の強化</p> <p>技術相談の充実</p> <p>専従者を設置する等、相談受付・対応体制を整備して、ニーズに応じて機動的に対応 (体制整備：21年度)</p> <p>技術相談データベースを充実し、情報共有を行うことで、課題解決への対応力を強化</p> <p>相談対応後も、他の支援機関等とも連携しつつ、フォローアップを適切に実施</p> <p>遠隔地の企業を対象とした訪問相談会の実施</p> <p>関係機関との連携の下、相談窓口体制の充実を図り、<u>遠隔地(県東部等)の利用者の利便性を向上</u></p> <p>電子メールによる相談窓口の開設と対応体制の整備（電子メール相談窓口開設：21年度）</p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>受託研究</p> <p>ニーズに即応し、柔軟に対応</p> <p>情報発信</p> <p>課題の迅速な解決に結びつく情報発信</p> <p>技術者養成の効果的实施</p> <p>効果的な企業技術者の受入</p>	<p>受託研究</p> <p>企業のニーズに即応し、<u>迅速な意思決定・着手ができる体制を構築</u>（体制の構築：21年度）</p> <p>年度の途中からや年度をまたがる実施等、<u>会計年度にとらわれない柔軟な対応</u></p> <p><u>短期間の課題解決支援等の場合に手続きを簡略化</u>できる仕組みを構築し、迅速に対応（仕組みの構築：21年度）</p> <p>情報発信</p> <p>技術支援や研究開発の成果事例集の発刊、ホームページを通じた分かり易い情報の発信</p> <p>成果発表会・セミナーを手法・内容を工夫しながら開催し、技術動向、センターの技術シーズ、課題解決手法等を分かり易く情報発信</p> <p>技術者養成の効果的实施</p> <p>中小企業等の技術者の受け入れについて、会計年度にとらわれない弾力的な運用、緊急のニーズに応じたスポット研修を実施</p> <p>低利用スペースを活用して研修環境を充実</p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>職員派遣による企業内研修の実施</p> <p>企業間連携への積極的な技術協力</p> <p>企業間連携による研究開発への積極的な技術協力</p> <p>支援業務の評価とその適切な反映</p> <p>定期的に、支援業務のニーズ適合性、効率性等を評価し、その結果を業務の見直し等に適切に反映</p>	<p>企業の要請に応じ、職員を派遣して所外研修を実施</p> <p>企業間連携への積極的な技術協力</p> <p>センターのシーズを活かし、複数の企業が連携し、あるいは異業種交流により取り組む新製品開発等の取組を支援</p> <p>センターの機能（ひと、知見）を活かし、企業グループが行う技術セミナー等の取組について共催・後援等の支援を実施</p> <p>支援業務の評価とその適切な反映</p> <p>センター利用者に、サービス提供後のアンケートを実施する等の手法により、支援業務のニーズ適合性を把握</p> <p><u>企業訪問によるニーズ把握、利用者のニーズ適合性の把握と法人内部での検証を合わせて評価（実施に当たっては、過度の負担とならないよう、簡素な方式を検討）し、経営資源（ひと・もの・かね）の配分に適切に反映（評価基準の策定：21年度）</u></p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）				
<p>(2) 県内企業の持続的発展に寄与する研究開発の推進</p> <p>重点的な研究開発と機動的な対応</p> <p>中小企業のニーズや県の産業振興施策を踏まえつつ、市場を睨んだ「出口戦略」を明確にして、重点的な研究開発を実施</p>	<p>【 数値目標：研究開発・技術支援が、事業化(製品化)に至った件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 368 1921 617"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 368 1585 475">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 368 1921 475">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 475 1585 617">4 . 7 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 475 1921 617">現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 県内企業の持続的発展に寄与する研究開発の推進</p> <p>重点的な研究開発と機動的な対応</p> <p>中小企業のニーズや県の産業振興施策の動向を踏まえつつ、次の分野における実用化研究を中心として重点的な研究開発を実施</p> <p>【ものづくり技術の高度化】</p> <p>センターが強みを持つ技術のさらなる高度化と新たな強みとなりうる技術の創出により、独自のものづくり技術を研究開発</p> <p>【環境・エネルギー】</p> <p>循環型社会に対応した新事業の創出に向けて、地域の事情に適合したリサイクル技術、エネルギー活用技術を研究開発</p>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	4 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)				
4 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査				

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>情勢の変化への的確かつ機動的な対応</p> <p>外部資金の積極的な活用</p> <p>競争的資金（地域ニーズに対応した提案公募事業等）を活用し、地場企業の持続的発展に資する研究開発を積極的に推進</p>	<p>【健康・福祉】</p> <p>高齢化が極めて早いスピードで進展する社会情勢に対応し、県民の健康や福祉の増進等を図り、住み良さの向上に貢献できる技術を研究開発</p> <p>【生活文化・食品】</p> <p>地域資源や地域特性を活かした山口ブランドの製品の研究開発</p> <p>重点分野における具体的な取組方針・工程等を盛り込んだ「研究開発戦略」を策定。（21年度）</p> <p><u>研究開発課題については、開発する製品・技術の事業化を見据えたプランに重点をおいて審査し、決定</u></p> <p><u>小回りのきく独法の特性を活かし、企業ニーズ等の変化に応じて研究開発のテーマ・内容を柔軟かつ機動的に見直して対応</u></p> <p>外部資金の積極的な活用</p> <p><u>企業から資金を得て行うマッチング・ファンド型の研究開発（共同研究等）を積極的に推進</u></p> <p><u>地域ニーズに対応した提案公募事業に積極的に応募し、外部資金を得て、地場企業の技術力向上や新製品・新技術の開発等につながる研究開発を推進</u></p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）				
<p>研究開発の成果の適切な活用</p> <p>研究成果の積極的な情報発信</p> <p>研究成果の普及、技術移転による実用化の促進</p> <p>適切な知的財産管理</p>	<p>【 数値目標：提案公募型事業や企業からの資金を得て行う研究（共同研究）の件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 368 1921 617"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 368 1585 475">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 368 1921 475">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 475 1585 617">5 . 7 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 475 1921 617">現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>研究開発の成果の適切な活用</p> <p>研究発表会の開催、展示会への参加、刊行物、ホームページを通じた情報発信を積極的に実施</p> <p>関係団体が行う事業等での積極的な P R</p> <p>学会発表、論文投稿による研究成果の発信</p> <p>講習会や実地指導等を通じ、研究成果を積極的に県内企業に還元</p> <p><u>科学技術コーディネーター等を活用し、研究成果の県内企業での利活用を促進</u></p> <p><u>特許等の知的財産について、申請から取得、普及、侵害への対応までを網羅した知財戦略を策定し、その戦略に沿って知的財産の適切な管理を推進（知財戦略の策定：22 年度）</u></p>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	5 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)				
5 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査				

中期目標（素案）	中期計画（素案）								
<p>研究開発業務の評価とその適切な反映</p> <p>定期的に、研究開発業務の合目的性、効率性、成果等を評価し、その結果を業務見直し等に適切に反映</p>	<p>【 数値目標：特許出願件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 331 1921 544"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 331 1585 437">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 331 1921 437">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 437 1585 544">1 5 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 437 1921 544">現状以上の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>【 数値目標：特許等の新規使用許諾件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 644 1921 857"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 644 1585 750">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 644 1921 750">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 750 1585 857">4 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 750 1921 857">現状以上の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>研究開発業務の評価とその適切な反映</p> <p><u>研究開発の評価</u>について、法人内部の委員会と外部の有識者からなる外部委員会を設け、事前、中間、事後の各段階において、テーマの有意性、内容の妥当性等を評価し、その結果を経営資源（ひと・もの・かね）の配分等へ適切に反映させる仕組みを構築 (評価基準の策定：21 年度)</p>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	1 5 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	4 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)								
1 5 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査								
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)								
4 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査								

中期目標（素案）	中期計画（素案）				
<p>(3) 県内企業の新たな事業展開に向けた産学公連携の取組</p> <p>新規事業展開等の支援</p> <p>県内企業の新規事業展開や技術基盤の強化に向けた支援機能の充実</p>	<p>【 数値目標：研究開発・技術支援が、事業化(製品化)に至った件数(再掲) 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 368 1921 617"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 368 1585 475">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 368 1921 475">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 475 1585 617">4 . 7 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 475 1921 617">現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 県内企業の新たな事業展開に向けた産学公連携の取組</p> <p>新規事業展開等の支援</p> <p>ニーズ、シーズの発掘から事業化に至る一貫した<u>プロジェクトマネジメント体制を構築</u> (21年度)</p> <p><u>センターのコーディネート機能を発揮して、地場企業主体の産学公・産産の連携体の形成を促進し、県内企業の高度技術産業への参入や山口型産業クラスターの形成、地域ブランドの育成を支援</u></p> <p><u>MOTプログラムを実施する専門職大学院との連携強化を図り、技術経営面での支援機能を充実</u></p>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	4 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)				
4 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査				

中期目標（素案）	中期計画（素案）				
<p>競争的資金（JST資金など）の活用等により、先導的な研究開発を推進</p> <p>新事業創造支援センターの機能の充実</p> <p>地場企業への波及を見据えた大学・高専や大企業、支援機関等との連携の強化</p> <p>県内産業の動向や中小企業の事業展開につながるニーズを見据えつつ、コーディネート機能を発揮して、産学公連携を促進</p>	<p><u>競争的資金（JST資金など）の活用も図りつつ、先導的な技術開発に向けた取組を積極的に行い、次代を担う産業の育成、地場産業のランクアップに寄与</u></p> <p>【 数値目標：提案公募型事業や企業からの資金を得て行う研究（共同研究）の件数（再掲） 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 549 1921 737"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 549 1585 628">現 状 (H17～H19平均)</th> <th data-bbox="1585 549 1921 628">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 628 1585 737">5.7件/年</td> <td data-bbox="1585 628 1921 737">現状+1件以上/年 の目標設定 *今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>専任職員を配置するとともに、関係支援機関と連携したバックアップ体制を構築し、きめ細かな支援を実施（体制構築：21年度）</p> <p><u>利用条件の弾力化</u>（空き室を大企業向けにスポット的に開放、新事業創造支援センター入居企業の利便向上に資する開放機器利用条件の設定等）</p> <p>地場企業への波及を見据えた大学・高専や大企業、支援機関等との連携の強化</p> <p>センターの経営資源（ひと、シーズ、ノウハウ）を活かし、<u>産学公連携の研究開発を積極的に主導</u></p>	現 状 (H17～H19平均)	目 標 (方向性)	5.7件/年	現状+1件以上/年 の目標設定 *今後精査
現 状 (H17～H19平均)	目 標 (方向性)				
5.7件/年	現状+1件以上/年 の目標設定 *今後精査				

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p data-bbox="398 711 1070 778">県内の他公設試、県外公設試との適切な連携の促進</p> <p data-bbox="427 1031 1005 1062">行政・支援機関と一体となった施策推進</p>	<p data-bbox="1263 284 1935 459">大学・高専や支援機関との定期的な情報交換の場を設ける等の手法により、大学・高専の技術シーズや研究開発動向、支援機関が有するノウハウを把握し、それらと協働して中小企業を支援</p> <p data-bbox="1263 497 1935 673">研究員同士の交流の場の設定や研究員の訪問等により、大企業との技術交流を進め、中小企業に有用な研究開発動向等を把握し、支援（大企業のニーズを踏まえたシーズの発掘等）に活用</p> <p data-bbox="1263 711 1935 855">農林総合技術センター、水産研究センター等の公設試験研究機関と連携し、地元農水産物を活用した特産品開発等、ボーダレスなニーズに適切に対応</p> <p data-bbox="1263 893 1935 995">県外の公設試験研究機関との連携を強化し、広域的あるいは共通的な課題について、地域をまたがる共同研究・分担研究を積極的に実施</p> <p data-bbox="1263 1034 1935 1104">国・県の施策の動向を的確に把握し、行政の産業振興施策の実施に積極的に強力</p> <p data-bbox="1263 1142 1935 1244">行政機関、大学や高専、支援機関等との連携の下、相互の経営資源を補完しあいながら効果的な支援を実施</p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>(1) 運営体制の改善</p> <p>理事長を中心とした、簡素で機動的な組織の構築</p> <p>戦略的な資源の配分</p> <p>適正で透明性の高い業務運営の確保</p>	<p>3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>(1) 運営体制の改善</p> <p><u>理事長のトップマネジメントの下、自主的な経営判断に基づき自律運営を行う体制を整備（21年度）</u></p> <p><u>迅速な意思決定とそれに基づく機動的な対応が可能となる業務運営効率の高い組織の構築（21年度）</u></p> <p><u>社会経済状況や企業ニーズなど法人を取り巻く情勢の変化に応じた組織の柔軟な再編と経営資源（ひと・もの・かね）の戦略的な配分の実施</u></p> <p>業務を通じて知り得た企業の秘密保持、電子媒体等を通じた情報漏洩防止を徹底する仕組みづくり（情報管理体制の整備、セキュリティーポリシーの策定）（21年度）</p> <p>法令遵守、職員倫理の確保に資する仕組み（公益通報者保護規程や公益通報窓口、倫理規程など）の整備（21年度）</p> <p>情報管理、コンプライアンス確保等を徹底するための継続的な職員教育の実施</p> <p>公正な業務運営と県民からの信頼の確保の観点から、<u>事業内容や運営状況等についてホームページ等において積極的に公開</u></p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>(3) 業務運営の効率化・合理化</p> <p>企業ニーズに的確に対応した事務改善の実施</p> <p>効率的・合理的な業務運営体制の確立</p> <p>4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>(1) 外部資金、その他の自己収入の確保</p> <p>外部資金の積極的な確保</p>	<p>(3) 業務運営の効率化・合理化</p> <p>企業ニーズの把握に努め、<u>サービス向上に資する事務改善等を迅速かつ積極的に実施</u> （手続きの簡素化、権限委譲による事務処理のスピードアップ 等）</p> <p>民間検査機関等との連携を強化し、適切な役割分担を行うことで、企業の利便性を維持しつつ、業務運営を効率化</p> <p><u>効率化・合理化の観点から業務内容や運営方法を随時見直すこと</u>で、経営資源を最大限有効に活用（長期継続契約の適用の拡大、定型的な業務等のアウトソーシングの可能性を検討 等）</p> <p>4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>(1) 外部資金、その他の自己収入の確保</p> <p>外部の競争的資金について積極的に情報収集</p> <p>産学公連携・産産連携や他公設試との連携を促進し、<u>企業支援に資する外部資金を積極的に獲得</u></p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）								
<p>自己収入の適切な確保</p>	<p>【 数値目標：提案公募型事業や企業からの資金を得て行う研究（共同研究）の件数（再掲）】</p> <table border="1" data-bbox="1236 402 1921 649"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 402 1585 507">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1585 402 1921 507">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 507 1585 649" style="text-align: center;">5 . 7 件 / 年</td> <td data-bbox="1585 507 1921 649">現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>機器開放、依頼試験等のサービス提供においては、受益者負担を適正水準に維持しつつ、適切に収入を確保</p> <p>知的財産権の使用許諾を進め、自己収入を確保</p> <p>【 数値目標：特許等の新規使用許諾件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 1029 1921 1276"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 1029 1641 1134">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1641 1029 1921 1134">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 1134 1641 1276" style="text-align: center;">4 件 / 年</td> <td data-bbox="1641 1134 1921 1276">現状以上の目標設定 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	5 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	4 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)								
5 . 7 件 / 年	現状 + 1 件以上 / 年の目標設定 * 今後精査								
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)								
4 件 / 年	現状以上の目標設定 * 今後精査								

中期目標（素案）	中期計画（素案）		
<p>(2) 財政運営の効率化</p> <p>恒常的な業務の改善・効率化による運営経費の抑制</p> <p>5 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>(1) 施設設備の適切な管理</p> <p>施設設備の適切かつ有効な活用</p>	<p>(2) 財政運営の効率化</p> <p>予算執行の弾力化、効率化を図り、年度途中で発生した緊急課題への対応等が適切に行える仕組みを確立（21年度）</p> <p>契約期間の複数年化、購入方法の改善等により経費を削減</p> <p>【数値目標：経費の削減】</p> <table border="1" data-bbox="1236 647 1921 788"> <tr> <td data-bbox="1236 647 1921 719">目 標（方向性）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1236 719 1921 788">（今後検討）</td> </tr> </table> <p>5 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>(1) 施設設備の適切な管理</p> <p>施設・設備・機器を良好に維持管理</p> <p>施設の利活用状況を調査し、運用改善や有効活用策を定期的に検討</p> <p>産業技術やセンター業務への理解を促進する観点から、施設開放・施設見学等の取組を実施</p>	目 標（方向性）	（今後検討）
目 標（方向性）			
（今後検討）			

中期目標（素案）	中期計画（素案）								
<p>計画的な設備・機器の整備</p> <p>(2) 安全管理の徹底</p> <p>安全かつ快適な労働環境の確保と事故防止</p>	<p>【 数値目標：施設利用・見学受入人数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 331 1921 544"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 331 1641 440">現 状 (H17 ~ H19 平均)</th> <th data-bbox="1641 331 1921 440">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 440 1641 544">5 , 4 9 7 人 / 年</td> <td data-bbox="1641 440 1921 544">現状以上 * 今後精査</td> </tr> </tbody> </table> <p>業務の確実な実施とセンターの機能向上を図るため、施設・設備・機器の必要性や老朽度等を精査し、整備・改修を計画的に実施</p> <p>(2) 安全管理の徹底</p> <p>労働安全衛生法等関係法令の遵守</p> <p>法人内に安全衛生委員会を設置し、職員・利用者の安全、職員の健康の確保を図るための対策（安全教育や健康維持のための取組）の実施</p> <p>【 数値目標：労災事故の件数 】</p> <table border="1" data-bbox="1236 1066 1921 1241"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 1066 1641 1174">現 状 (H19)</th> <th data-bbox="1641 1066 1921 1174">目 標 (方向性)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 1174 1641 1241">0 件 / 年</td> <td data-bbox="1641 1174 1921 1241">0 件 / 年</td> </tr> </tbody> </table>	現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)	5 , 4 9 7 人 / 年	現状以上 * 今後精査	現 状 (H19)	目 標 (方向性)	0 件 / 年	0 件 / 年
現 状 (H17 ~ H19 平均)	目 標 (方向性)								
5 , 4 9 7 人 / 年	現状以上 * 今後精査								
現 状 (H19)	目 標 (方向性)								
0 件 / 年	0 件 / 年								

中期目標（素案）	中期計画（素案）
<p>(3) 環境負荷の軽減</p> <p>環境保全、循環型社会形成に向けた積極的な取組</p>	<p>(3) 環境負荷の軽減</p> <p>環境負荷の低減に向けた環境マネジメントの実施</p> <p>環境に配慮した業務運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器や設備の購入や更新に際しては、省エネルギーに配慮 ・ グリーン購入や物品のリサイクルの推進 ・ 廃棄物の適正な処理、減量化の推進 <p>6 予算（人件費の見積りを含む。） 収支計画及び資金計画</p> <p>(1) 予算</p> <p> 予算 （略）</p> <p> 運営交付金等の算定ルール （略）</p> <p>(2) 収支計画（平成 21 年度～平成 25 年度） （略）</p> <p>(3) 資金計画（平成 21 年度～平成 25 年度） （略）</p> <p>7 短期借入金の限度額</p> <p>(1) 短期借入金の限度額 （略）</p>

中期目標（素案）	中期計画（素案）
	<p>(2) 想定される理由</p> <p>運営交付金の受入れ遅延及び事故等の発生等により緊急に必要となる対策費として借り入れることを想定</p> <p>8 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <p>なし</p> <p>9 剰余金の使途</p> <p>決算において剰余金が発生した場合は、試験研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善に充てる。</p>